

夏だ。祭りだ。みんな集まれ！

夏は、楽しい行事がめじろ押し。どこへ行くこうかと、思い巡らせるのも楽しいものです。今月は、皆さんの夏の予定表に書き加えていただければと、区民まつりをはじめとする、厚別の夏祭り情報を紹介します。



昨年の厚別区民まつり

区民まつりは手づくり

厚別区を、区民みんなが「ふるさと」と感じ、立ち寄る方も親しみを持つ、そんな心温まる街にしていきたいためには、多くの人ががふれあう機会を持つことが大切です。そうした場を提供しようと、平成二年から区民まつりは始まりました。この夏のシンボル行事は、各町内会や住民団体、地元企業などを会員とする「厚別区民ふれあい推進会」内に設置された「厚別区民まつり実行委員会」が中心になり、区民の手で開催されています。毎年、趣向を凝らした手づくりの催しが繰り広げられます。中でも、厚別音頭踊りは

まつりの花形。第二回区民まつりから、区連合女性部連絡会議の皆さんが、踊り継いできました。

心で踊る厚別音頭

区の誕生を記念して、厚別音頭は作られました。公募により採用された毛馬内教夫さんの歌詞に、厚別区在住の堀江洋三さんが曲を付けました。振り付けは、札幌民踊研究会会主の金森登喜子さん。



厚別音頭踊りの練習(昨年) 壇上が金森登喜子さん

金森さんは、「厚別音頭踊りは、少し難しいかもしれませんが、普通の輪踊りは、五つか六つの振りの繰り返しで、やさしいものが多いのですが、厚別音頭の歌詞には心があるから、それじゃもったいない。みんなで手を取り合って厚別を発展させましょうという歌詞の心に合わせて、振り付けを考えました。踊りは、心で踊るものですから」と話します。

厚別音頭踊り(昨年)



第14回 厚別区民まつり

7月25日(金)・26日(土)
 (雨天の場合は27日(日)まで順延)
 ふれあい広場あつべつ
 (厚別中央1条5丁目) ほか

※詳細は7ページのお知らせをご覧ください

祭りに行く

六月十二日に開かれた厚別区民まつり実行委員会で、今年の実行計画が決められました。江別市の「野幌太鼓神楽」、北広島市の「中野七頭舞」、厚別区の「厚別西本陣寿太鼓」による近隣三市交流

